開催報告

国立健康危機管理研究機構　臨床ニーズマッチング会

2026年4月20日（月）15:00-17:00　【第一部】ハイブリッド開催【第二部】現地開催

2026年4月20日（月）に国立健康危機管理研究機構 臨床ニーズマッチング会を開催いたしました。医療現場でご活躍の先生方より医療機器開発につながるアイデアやニーズを発表いただき、医療機器産業/医工連携に関心をお持ちの、製販企業、ものづくり企業、臨床機関、大学・研究機関、行政・公的機関の方などにご参加いただきました。
第一部は国立健康危機管理研究機構 本部キャンパス（西）国立国際医療研究所 地下1 階 AB会議室での現地開催とオンラインのハイブリッドでの開催になりました。第二部は現地会場でご発表いただいた先生方と現地参加者の方々との交流会が催されました。

第一部　ハイブリッド

開会挨拶

國土 典宏 先生　国立健康危機管理研究機構 理事長

金田 泰昌 氏　東京都 産業労働局 技術連携担当課長



臨床ニーズ発表

国立健康危機管理研究機構の医師・臨床検査技師・薬剤師・作業療法士・理学療法士の代理発表を含む8名の先生方より11テーマのニーズを発表いただきました。各発表毎に、国立健康危機管理研究機構 臨床工学室 臨床工学技士長 深谷 隆史先生より特別発言をいただきました。



＜特別発言＞

深谷 隆史 先生　国立国際医療センター 臨床工学室 臨床工学技士長
臨床研究センター 産学連携推進部　医工連携室（併任）



山元　佳 先生（国際感染症センター）
根本　岳資 先生（中央検査部門）
増田　純一 先生（薬剤部）※3件
藤谷　順子 先生（リハビリテーション科）
※録画

吉田　渡 先生（リハビリテーション科）
※藤谷順子先生のニーズ「接触圧計測装置」の代理発表
岡田　貴裕 先生（リハビリテーション科）
稲垣　冬樹 先生（肝胆膵外科）※2件
鈴木　学 先生（呼吸器内科）

講評・閉会挨拶

丸岡 豊 先生　国立健康危機管理研究機構
臨床研究センター 産学連携推進部 次長
日本大学歯学部口腔外科学第I講座
主任教授



第二部　現地開催

交流会

臨床ニーズ発表の会場後方で、ニーズ発表者と現地参加者の方々の交流会が催され、発表されたニーズについて、活発な質疑応答がなされました。



★ご参加いただいた皆様からのご意見・ご感想★（一部抜粋）

◆ハイブリッド開催で、有効に参加できました。また医療現場の困りごと、課題の理解が深まりました。

◆今回、国立健康危機管理研究機構の機器開発のニーズは、昨今国内外で社会問題となっている人口減少、高齢化社会、人員不足、働き方改革などの縮図のようなものなので、ほとんどの病院が抱える共通の問題・課題であります。東京都医工連携HUB機構の取り組み（病院や大学と企業をつなぐマッチング会）をWebで公開する取り組みは、問題意識を持つことで、問題・課題解決につながる近道となる素晴らしい取り組みであるといつも感心しています。

皆様からのご意見を参考に、臨床ニーズマッチング会をより充実した内容にしてまいります。

【お問い合せ先】 東京都医工連携HUB機構（運営受託事業者：日本コンベンションサービス株式会社）
電話: 03-5201-7321（平日9:00-17:00） Eメール: info@ikou-hub.tokyo　ホームページ: https://ikou-hub.tokyo/